

陳情第 2 号
陳 情 書



令和 5 年 2 月 20 日

霧島市議会議長 阿多 己清 殿

陳情者	住所	霧島市隼人町
	氏名	井手段 有記

新型コロナワクチン接種後、死亡、後遺症の市民へ
新型コロナワクチンを推進された霧島市として責任を求める陳情書

陳情事項

- 1 ワクチン接種後の死亡、厚生労働省より発表された 1,966 件 (2022 年 12 月 18 日時点)
本市においても令和 5 年 2 月 15 日時点霧島市民 79.60%が接種しており
その中でワクチン接種により死亡又は後遺症の市民に対し早急に
救済措置をとって頂くことを霧島市へ議会より要望求む。

陳情の理由・経緯

週刊新潮より国内でのワクチン接種後の死亡例は、2022 年 12 月 18 日までに 1966 件
ワクチンを 2 回接種後 5 日後に死亡の事例あり。
厚生労働省の人口動態統計より死亡数は増加し戦後最多 1,439,856 人とあり
ワクチン接種により死亡、後遺症の市民への救済処置を議会にて話し合い
霧島市へ要望として求める。